様式３（2020.08改）

作成日　令和　3　年　5　月　3　日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390800205
事業所名	グループホーム　楽しい家瑞穂

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域のつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、回覧板や町内会だより、運営推進会等で情報を得て地域行事やふれあいサロンに参加したり、中学生の体験を受け入れていたが、今年度はコロナ禍の影響で行事等がほぼ中止となり、運営推進会議へ地域からの出席もなくなるなど、交流が希薄になっている。その中でも、町内会から敬老のお祝いに地域で使える買い物券が送られ、必要なものを買う等楽しみがあり、地域との交流につながった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	例年では、2ヶ月に1度、併設する小規模多機能事業所と合同で開催している。今年度はコロナ禍の為、2月開催を除いては職員のみでの開催となっている。「身体拘束適正化委員会」も同時に行い、人権侵害や虐待、事業所の介護方向についてアンケートを実施した。結果を基にしっかり話しあいサービス向上に活かしている。家族からも安心の声が聴かれている。議事録は家族や関係機関に送付している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	介護保険更新申請の時や支援について報告や相談をすることで、アドバイスや情報を受け協力関係を築いている。今年度はコロナの感染予防対策の為、電話やメールでの情報交換が多くなっている。行政からの研修等はリモートで行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々のケアの中で希望や要望を聞いている。家族へは、電話連絡や写真入りのお知らせを毎月郵送することで家族に安心を届けると共に、意見や要望を聞いている。出された意見や要望は管理者や副管理者、リーダーで話し合い迅速に支援に反映できるように取り組んでいる。ご意見箱を設置している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

コロナ禍で面会や外出規制、地域行事の中止等がある中でも、入居者が楽しみや喜びを感じ、季節を感じながら笑顔で過ごせる日々を提供したいと職員全員で努力している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） 例に関する指導を受けた。変更事項などの ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	―	―	―	―	―	―	―	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										